

Course number		U-LAS06 20016 LJ42					
Course title (and course title in English)		現代政治分析への招待 Invitation to Analyzing Contemporary Politics		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Law Professor,MACHIDORI SATOSHI	
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Jurisprudence, Politics and Economics(Issues)	
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A	
				Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)	
				Year/semesters		2025・Second semester	
Days and periods		Wed.3		Target year		All students	
				Eligible students		For all majors	
(Students of Faculty of Law cannot take this course as liberal arts and general education course. Please register the course with your department.)							
[Overview and purpose of the course]							
この授業は、法学部の現代政治・行政分析に係る諸講義の入門的役割を果たすと同時に、教養科目としては純粋な入門科目よりも少し踏み込んだ位置づけであり、政治学的思考や分析方法について知る機会になることを意図している。							
[Course objectives]							
現代の政治と行政に関する基本的な概念や視角を理解できるようになること。 政治学の考え方の基礎を修得すること。							
[Course schedule and contents)]							
以下の内容について、順次講義を行う。回数については目安であり、開講時には変更する可能性がある。							
(1) 政治分析を始める前に：基礎的な理念と概念（ 2 回 ） 現代の政治行政を分析する上で用いられる基礎的な理念や概念、および現代政治分析の基本的な考え方や視角について							
(2) 政治行政の制度（ 4 回 ） 現代の先進諸国の政治や行政の制度と、その帰結について							
(3) 政治行政のアクター：現代日本の場合（ 4 回 ） 現代日本の政治や行政に関与する個人や集団と、その特徴について							
(4) 政治行政と社会経済（ 4 回 ） 現代の政治行政が政策を通じて社会や経済との間で形成する相互作用について							
(5) 結語（ 1 回 ）							
[Course requirements]							
None							
[Evaluation methods and policy]							
定期試験（筆記）100%							

Continue to 現代政治分析への招待(2)							

現代政治分析への招待(2)

【評価基準】＊平成26年度以前のカリキュラムの適用学生

到達目標について以下の評価基準に基づき評価する。

80～100点：目標を十分に達成しており、優れている。

70～79点：目標について標準的な達成度を示している。

60～69点：目標につき最低限の水準を満たすにとどまる。

0～59点：目標について最低限の水準を満たしておらず、さらに学習が必要である。

【評価基準】＊平成27年度以降のカリキュラムの適用学生

到達目標について以下の評価基準に基づき評価する。

96～100点：目標を十分に達成しており、とくに優れている。

85～95点：目標を十分に達成しており、優れている。

75～84点：目標について良好な達成度を示している。

65～74点：目標について標準的な達成度を示している。

60～64点：目標につき最低限の水準を満たすにとどまる。

0～59点：目標について最低限の水準を満たしておらず、さらに学習が必要である。

[Textbooks]

Instructed during class

[References, etc.]

(References, etc.)

北岡伸一 『日本政治史（増補版）』（有斐閣）

砂原庸介 『民主主義の条件』（東洋経済新報社）

待鳥聡史 『代議制民主主義』（中公新書）

待鳥聡史 『民主主義にとって政党とは何か』（ミネルヴァ書房）

上記のほか、授業中にも適宜紹介する。

[Study outside of class (preparation and review)]

日頃から新聞やTVニュースなどを通じて、政治の動きについての情報を得ておくこと。授業後には、参考文献を読むといった方法で、内容の定着を図ること。

[Other information (office hours, etc.)]

[Essential courses]